

1. 化学品及び会社情報

製品特定名

化学品の名称 : Pro-Line Diesel Particulate Filter Purge
製品コード : 20914 - 500 mL

推奨用途及び使用制限

推奨用途 : クリーナー

会社情報

LIQUI MOLY GmbH
D-89081 Ulm-Lehr
Jerg-Wieland-Str. 4
T (+49) 0731-1420-0 - F (+49) 0731-1420-88
SDS の責任資格者の電子メールアドレス: sds@gbk-ingelheim.de

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +49 (0) 6132 / 84463 (GBK GmbH, Ingelheim)

2. 危険有害性の要約

ラベル表示適用外

3. 組成及び成分情報

製品情報 : 混合物

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般 : 気分が悪い場合は医師の診察を受ける(可能であればラベルを見せる)。
吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。
眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。
飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

その他の医学的アドバイスまたは治療

医師に対する特別注意事項 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適した消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤 : 多量のウォータージェット
火災時の危険有害性分解生成物 : 炭素酸化物(CO、CO₂)、
炭化水素、
有毒熱分解製品、
引火性および爆発性の蒸気-空気混合物を形成することがある。
消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

非緊急対応者

応急処置 : 漏出エリアを換気する。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化方法及び機材

浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。

その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。

衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。

混触禁止製品 : 酸化剤。

熱及び発火源 : 高温、直射日光を避ける。

包装材に関する特別な規則 : 他の容器に移し替えないこと。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

手の保護具 : 柔軟クリームを塗る。この推奨は実験室条件下における化学的適合性および EN 374 準拠テストにのみ基づく。製造業者が指定する浸透性及び浸透時間を遵守する。手袋素材は破過時間、透過速度、劣化等を考慮して選択する。

タイプ	素材	透過トウカ	厚さ (mm)	浸透	規格
適切な保護手袋。	天然ゴム。ポリ塩化ビニル (PVC)。ニトリルゴム (NBR)。	6 (> 480 分)。	0,5		EN 374。

眼の保護具 : サイドシールド付き安全メガネ。密着性の高い安全ゴーグル。安全メガネ。

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

機器	フィルタタイプ	条件	規格
フィルター付きマスク。	タイプ A - 高沸点 (>65°C) の有機化合物。	空気中の濃度 > 暴露限界の場合。	EN 14387。

環境への暴露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	: 液体
色	: 透明色、青色
臭い	: 特有の臭気
pH	: 7
蒸発速度 (酢酸ブチル = 1)	: 非該当
沸点	: 100 ° C
燃焼性 (固体、気体)	: 非該当
爆発範囲 (上限、下限) (g/m ³)	: 非該当
1 g/cm ³ @ 20° C	: 1 g/cm ³ @ 20° C
溶解度	: 溶解性の。
爆発範囲 (上限、下限) (g/m ³)	: 非該当

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません (第7節参照)。
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 区分外。
急性毒性 (経皮)	: 区分外。
急性毒性 (吸入)	: 区分外。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 区分外。 pH: 7。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 区分外。 pH: 7。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 区分外。
生殖細胞変異原性	: 区分外。
発がん性	: 区分外。
生殖毒性	: 区分外。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 区分外。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 区分外。
吸引性呼吸器有害性	: 区分外。

12. 環境影響情報

生態系 - 一般	: 本物質は水性生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境 (急性)	: 区分外。
水生環境慢性	: 区分外。

Pro-Line Diesel Particulate Filter Purge	
残留性・分解性	情報なし
Pro-Line Diesel Particulate Filter Purge	
生体蓄積性	情報なし
Pro-Line Diesel Particulate Filter Purge	
土壌中の移動性	情報なし

オゾン層への有害性 : 区分外。
その他の有害な影響 : 情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を破棄する。
汚染容器及び包装 : 容器内の残余物は除去する。
廃棄または焼却処分よりリサイクルが好まれる。
洗浄不可能な包装は内容物と同様に廃棄すること。

補足的な情報

推奨下水処理 : 推奨されない。

14. 輸送上の注意

国際規制

道路輸送 (UN RTDG)	海上輸送	航空輸送
国連番号		
非該当	非該当	非該当
品名		
非該当	非該当	非該当
危険物輸送分類		
非該当	非該当	非該当
非該当	非該当	非該当
容器等級		
非該当	非該当	非該当
環境有害性		
環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ 海洋汚染物質 : いいえ	環境有害性 : いいえ

海洋汚染物質 : いいえ

国内規制

その他の情報 : 規制されていない。

15. 適用法令

16. その他の情報